

苫小牧フットサル総合選手権大会2019

開 催 要 項

1. 主 旨 苫小牧地区のフットサルの普及・振興のため児童・学生・社会人のフットサル大会を開催し、併せてフットサル技術の向上と健康な心身の育成を図ることを目的として、本大会を実施する。
2. 名 称 苫小牧フットサル総合選手権大会2019
3. 主 催 苫小牧地区サッカー協会
4. 主 管 苫小牧地区サッカー協会フットサル委員会
5. 後 援 苫小牧市、苫小牧市教育委員会、（公財）苫小牧市体育協会、（株）苫小牧民報社
6. 期 日 2019年 1月 19日（土）20日（日）
7. 会 場 苫小牧市総合体育館
8. 参 加 資 格 一般の部：
 - ①-1 フットサルチームの場合
 - 1) 公益財団法人日本サッカー協会に「フットサル1種」または「フットサル2種」並びに「フットサル3種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加出来る。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
 - ①-2 サッカーチームの場合
 - 1) 公益財団法人日本サッカー協会に「2種」、「3種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加出来る。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
 - ② U-12の部：4種委員会が主管する予選を通過したチームであること。
 - ③ U-14の部：3種委員会が主管する予選を通過したチームであること。
 - ④ ①～③に適合する苫小牧地区サッカー協会管内のチームであること。
 - ⑤ 選 手
 - 1) 前項①-1のチームに所属する2003年4月1日以前に生まれた選手であること。
 - 2) 前項①-2のチームに所属する2001年4月2日以降、2005年4月1日以前に生まれた選手であること。なお男女の性別は問わない。
 - 3) 前項①～④のチームに登録された選手であること。
 - 4) 移籍・抹消等の手続きが完了していること。
 - 5) 参加選手は、複数のチームでの参加は認めない。
予選を含み、所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
 - 6) 連続の試合に耐えうる健康体であること。
 - ⑥ 外国籍選手
 - 1) 1チームあたり、3名までの外国籍選手の登録を認める。但し、当該外国籍選手は、IFTC（国際フットサル移籍証明書）により移籍が完了し、出入国管理及び難民認定法に定める在留資格を取得しているものとする。なお、外国籍選手はピッチ上に2名を超えて同時にプレーする事は出来ない。
 - ⑦ 役 員
 - 1) 登録役員は、他のチームの選手及び役員・帯同審判員と二重に登録されていないこと。ただし、U-11またはU-14の登録役員に限っては、一般の部の選手として登録することを認めるが、役員・審判業務を優先すること。
9. 参加チーム及びその数 ① 出場チーム数が多数となった場合は、大会運営上、出場チーム数に一定の制限を加える場合がある。その場合はフットサル委員会より告知する。

10. 競技会規定
- ① 大会実施年度（公財）日本サッカー協会制定の「フットサル競技規則」による。但し、以下の項目については、本大会の規定を定める。
 - ② ピッチサイズは原則として40m×20mとする。但し、施設の大きさ等によりこの限りではない。
 - ③ 使用球はフットサル用ボールとする。
 - ④ 交代要員の数は、9名以内とする。
 - ⑤ ベンチに入ることの出来る人数は、12名以内（交代要員9名以内、役員3名以内）とする。ただし通訳が試合に登録されている場合は役員を4名以内とする。ベンチ入り人数は変わらない。
 - ⑥ 競技者のシューズは、靴底は接地面が紺色、白色もしくは無色透明のフットサル用シューズのみ使用可能とする。なお、スパイクシューズ、及び靴底が着色されたものは、ノン・マーキングシューズであっても使用出来ない。
 - ⑦ 本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
 - ⑧ リーグ戦後にトーナメント戦を行う場合、リーグ戦での警告1回は、以降行われるトーナメント戦に持ち越さない。
 - ⑨ 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。
 - ⑩ 競技開始前に、登録選手の氏名を主審に提出しておき、その全員が主審の許可を得て交代する事が出来る。

11. 競技方法
- ⑪ 本大会でのタイムアウトの有無は、監督会議にて決定する。
 - ⑫ 交代要員は、競技者と異なる色のビブスを着用しなければならない。
 - ① 参加チーム数によって、競技方法・試合時間を変更（監督会議で決定）する。監督会議以降の変更は、一切認めない。
 - ② 競技方法にリーグ戦方式が採用された場合における順位は、勝点、得失点差、総得点、当該チーム間の対戦成績の順により決定し、勝点は勝ち3、引分け1、負け0とする。なお、全てにおいて成績が同じであればPKにより決定する。また、リーグ戦における棄権試合（不正が確認された場合も含む）は、0対5とする。
 - ③ トーナメント戦方式の場合には、勝敗が決しない場合は、PK方式により勝敗を決定する。なお、地区の代表を決定する試合については、5分-1分-5分（プレーイングタイム）の延長、なお決しない場合はPK方式で決定する。

12. 参加申込み及び参加料
- ① 参加申込書に記載し得る人数は、選手8名以上25名以内、役員5名以内とする。
 - ② 申込締切日 2018年 12月 14日（金）
 - ③

U-12の部	1チーム	6,000円
U-14の部	1チーム	6,000円
一般の部	1チーム	10,000円
 - ④ 所定の参加申込書とプライバシーポリシー同意書を作成し、下記宛にEメールにて送付すること。
また選手が高校生の場合は、親権者承認の同意書を郵送にて提出する事。

- ⑤ 大会参加料を各チームより下記口座へ納入のこと。
※銀行振込の際、通帳にチーム名が記帳されるようご配慮願います。

- ⑥ 申込先 (A) 〒053-0022 苫小牧市表町3丁目1-12 第2CKビル4F
及び 苫小牧地区サッカー協会
問合せ TEL 0144-82-9561 FAX 0144-82-9562
e-mail : tomakomai-fa@sunny.ocn.ne.jp

問合せ 和田 則幸

- ・参加申込書（e-mail） ※選手登録番号を必ず記載
- ・プライバシーポリシー同意書（e-mail）
- ・親権者同意書（郵送）
- ・参加料

【参加料振込先】

銀行名 苫小牧信用金庫 市役所出張所

口座番号 (普通) 1005436

口座名義 苫小牧地区サッカー協会

会長 明村 享 (あけむら きょう)

13. 選手登録変更 ① 登録選手の変更は3名以内とし、監督会議までに申込み先へEメール又は当日持参する事、これ以降の変更は認めない。
14. ユニフォーム ① 公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規定」を遵守し、正副2着携帯すること。
② ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)は、フィールドプレーヤー・ゴールキーパーとも正の他に副として色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載すること。
③ チームのユニフォームの内、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。
④ シャツの前面・背面に選手番号を付けること。尚、選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。必ず本大会参加申込書に記載された選手固有の番号をつけること。
15. 帯同審判 ① 参加チームは2名以上の公認フットサル審判員(4級以上)を必ず帯同させ、大会終日までその業務にあたらせるものとする。
② 帯同審判員のいないチームの参加は認めない。
③ 本大会において、帯同審判員が選手として出場する事も認めるが、審判業務を優先すること。尚、帯同審判員は本年度フットサル審判登録を行った者とする。
④ 帯同審判員は、フットサル審判登録証を確認する場合がありますので、フットサル審判登録証を必ず持参すること。
16. 監督会議 ① 日 時 2018年 12月 22日(土) 18時00分から
② 会 場 苫小牧市表町 3丁目 1-12 第2CKビル4F
苫小牧地区サッカー協会 事務所
17. 組 合 せ ① 監督会議の席で抽選し決定する。
18. そ の 他 ① 参加チームはフットサル選手証またはサッカー選手証を監督会議にて提示すること。
② 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。尚、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこと。
③ 選手は、スポーツ傷害保険または、それに準じた保険に加入していること。
④ 選手の資格に関して、その他、不都合な行為があった場合、そのチームの出場を停止する。
⑤ 参加申込書に不備な点があり、又それが監督会議当日までに訂正されない場合、チームの出場を停止する。
⑥ 監督会議欠席のチームの参加を認めない。
U-12及びU-14の部においては各種別にて対戦が決定されるため、監督会議は免除する。
⑦ 交代要員は、交代の直前を除き、ユニフォームの色と異なるビブスを着用すること。
⑧ 本要項に記載なき事態が生じた場合は苫小牧地区サッカー協会フットサル委員会の決定を適用する。
⑨ 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、競技場(アリーナ内)内において、摂取可能な飲料は、「水のみ」とする。